



令和4年度
NO. 7
令和4年10月21日(金)
釧路町立昆布森中学校

教
育
目
標

校訓 拓く (英知・創造・愛郷)

自主性に富み生き生きと生活する人間

- ★ 学力を身につけた生徒
- ★ 意志の強固な生徒
- ★ 体力の充実した生徒
- ★ 思いやりのある生徒



「〇〇になりたい」 < 「〇〇がしたい」

校長 濱田 有子

朝晩の冷え込みに木々が色づき、秋の深まりを感じます。

後期がスタートし、そのスタートの朝会では、「目標をしっかり立て、計画的に取り組むことが大事である。自分の将来に向けて、夢に向けて、しっかり力を蓄えられるよう自分を高め成長する後期にしていきましょう。」とお話しました。

11月に職場体験学習を実施します。3年ぶりです。1年生は2日に、2年生は1日と2日の2日間をそれぞれが希望した釧路町内・市内の事業所等で体験学習をします。

さて、小中学生がなりたい職業ランキングや、人気職業ランキングなどが新聞やネットに載ることがありま

す。ここ数年はユーチューバーが大人気です。ゲームクリエイターやイラストレーター、パティシエなども人気ですが、なりたい職業がない、わからないと回答する子どもが少なくないようです。また、若者の離職率や転職率が高くなっています。その背景や要因はさまざまに言われています。

「ユーチューバーになりたいと子どもたちは言うけれど、ユーチューバーになって何をやるのだろうか」という記事がありました。ユーチューバーになることが目標であり、目的であると、ユーチューバーになったはいいけれど、何をしたいのかがわからなくなっています。この記事では、「ユーチューバー的なことをやりたい」と考えるべきでは」と続き、さらに「やりたいことの発端には「人を楽しませたい」という思いがある」と書かれていました。確かに！と腑に落ちました。「ユーチューバーになって何かしたい」と、「(人を楽しませるのに)自分の好きなことや面白いと思うことを表現する方法の一つとしてYouTubeを使った」とでは大きく違います。目的が「〇〇になること(〇〇は職業)」なら、なってしまったらそこで完結してしまいます。何をしたいのかを自分で見いだせなくなります。これまでにある既存のことをなぞったり、まねたりするだけになり、楽しみも、面白さも、やりがいも感じることはできないのでしょうか。なってみてそこから新たな目標や目的をもてる人もいますが、「なんで〇〇になったのだろう」と迷う人もいるのでしょうか。

職業を選ぶとき、憧れや好きなこと、楽しそう、興味があるなどはとても大事です。この気持ちの主体は自分です。別の視点の一つとして、対「人」があると思います。人を楽しませたい、人の助けになりたい、人を喜ばせたい、人を笑顔にしたい、人を元気にしたい、などなどの自分ではない外に対しての、人への思いが「やりたい」「なりたい」の動機になるのではないのでしょうか。中学生は、主体を自分にしてたくさんの好きや憧れをもつ時期ですので、多彩で多様な体験を数多くさせたいです。そしてそんな体験の中で、人への思いをもって自分の将来を考えて欲しいです。

11月行事予定

| 日 | 曜 | 行事予定 |
|----|---|---------------------------------|
| 1 | 火 | 職場体験学習① |
| 2 | 水 | 職場体験学習② |
| 3 | 木 | 文化の日 |
| 4 | 金 | 昆小リンク桝板設置作業 基礎体力向上運動 |
| 5 | 土 | |
| 6 | 日 | |
| 7 | 月 | 全校朝会 AED講習会(6校時) |
| 8 | 火 | 後期中間テスト範囲提示(3年生) 教育相談① 専門委員会 |
| 9 | 水 | 教育相談② 全校道徳 |
| 10 | 木 | 教育相談③ 学力テスト総合 C |
| 11 | 金 | 視力検査 |
| 12 | 土 | |
| 13 | 日 | |
| 14 | 月 | 視力検査 ふるさと教育(アイヌ文化) |
| 15 | 火 | 視力検査 分掌部会 |
| 16 | 水 | 視力検査 分掌部会 |
| 17 | 木 | 運営委員会 スクールカウンセラー |
| 18 | 金 | |
| 19 | 土 | |
| 20 | 日 | |
| 21 | 月 | 職員会議 |
| 22 | 火 | 後期中間テスト(3年) 専門委員会 生徒会企画 |
| 23 | 水 | 勤労感謝の日 |
| 24 | 木 | 指導主事訪問 |
| 25 | 金 | |
| 26 | 土 | |
| 27 | 日 | |
| 28 | 月 | 水産学習(全学年) |
| 29 | 火 | 三者面談① |
| 30 | 水 | 三者面談② |

後期生徒会役員選挙 後期スタート 第2回いじめアンケートの結果

9月29日(木)に後期生徒会役員選挙が行われました。立候補者の3人が、壇上で堂々とした立派な態度で生徒会役員として取り組みたいこと等を全校生徒に力強い言葉で伝えていました。以下は、演説の一部です。

「生徒会長になったら 文武両道を目指し、明るく楽しい学校を創り上げていきたいと 思います。」



会長候補 能登阜雅君

「自分の公約が二つ あります。一つ目は みんなに楽しい学校生活を送ってもらいたいと いうことです。そのため 生徒会企画を増やすように働きかけます。」



副会長候補 中井蒼空君

「生徒会書記になったら、みなさんがより仲を深め、学校生活を楽しめるように生徒会企画の内容を新しく考えたいと思います。」



書記候補 林海音さん

演説後は、会長、副会長、書記に立候補者が1名ずつだったため、信任投票の結果、3名全員が信任されました。新たなリーダーの活躍を大いに期待しています。



10月3日(月)の全校朝会は、後期スタートの始業式的な意義を持つ集会でした。

校長先生からは、「目標設定」についてのお話がありました。「短期目標・中期目標・長期目標」の三つの目標設定についての説明で、特に後期は次年度を見越した「短期目標の設定と実現」に力を入れることの大切さを話されました。

次に、後期生徒会役員の認証式が行われました。選挙で信任された3名に濱田校長から認証状が手渡されました。

続いて、各学年代表の前期反省と後期の目標の発表でした。各学年からの課題として、①就寝時間が遅くなりがちだったこと、②家庭学習の時間が確保できなかったことがあげられていました。「あせらず あきらめず」に、それぞれの学年代表が掲げた各学年の目標と各個人の目標を実現させましょう。



10月7日(金)に第2回いじめアンケートを実施しました。第1回に引き続き「嫌な思いをした生徒」は全員が「ない」と答えており、「いじめゼロの昆中」が継続されています。しかし、嫌な思いをした時に「誰にも相談しない」とした人の数は、第1回とほぼ同じ人数でした。

各ご家庭におかれましても、お子様の変化にお気づきになられたら、声掛け等をして頂き、学校に相談をしてください。また、右側のQRコードを読み取って頂くと、学校と家庭の協力に関するリーフレットが表示されますので、ご覧ください。



タブレット端末の家庭での活用について

本校では、4月からタブレット端末の毎日の持ち帰りを実施しています。7月のアンケート調査によると、家庭での活用については、各教科の宿題、デジタル教科書で予習復習などに活用している生徒が大半ですが、ほとんど使用していない生徒も中にはいるようです。今後の課題は、これまでの紙のワーク等と併用しながら、学力向上に向けて、個々の生徒に応じた有効な家庭学習での活用方法の確立です。今後ともご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

* 昆布森中学校ホームページもご覧ください。
学校の近況や情報、学校だよりも載せています
<https://konbumori.jh.kushirocho.ed.jp/>